病院実習を予定している学生の方々へ

香川県立中央病院 院長補佐 教育研修委員会 委員長 大橋 龍一郎

香川県立中央病院での病院実習について

皆さん、こんにちは。医療のプロフェッショナルを目指して、励まれていることでしょう。これから始まる病院実習はとても貴重な経験になると思います。頑張ってください。

さて当院は香川県の基幹病院として、次世代の医療人となる皆さんの教育を自院の重要な役割の1つと位置づけ、皆さんの実習を受け入れています。一方、病院実習に際して危惧されるのは、皆さんがコロナウイルスを持ち込み、院内で感染が流行してしまうことです。新型コロナウイルス感染症の扱いは 5 類となりましたが、院内感染の危険性が低下したわけではありません。病院内では免疫力の低下した患者さんが多数治療を受けています。安全で安心な医療を提供できなければ、医療機関としての責任は果たせません。

病院実習を予定している方は、実習が始まる 2 週間前より、別紙(「病院実習開始時の質問票」)に記載してある行動制限を遵守し、体温などを記録して、当院の担当者へ提出してください。これらが出来ない方は、病院実習をお断りします。なお、遵守していないのに、遵守したように虚偽の報告をした場合には、医療安全上、重大な問題のある学生として大学に報告し、厳しい対応を求めます。

厳しい表現ですが、医療人として自覚をもって行動するようお願いいたします。